

発行所 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

事務局 大津赤十字病院 病理診断科部 大津市長等1-1-35

発行責任者 岩井 宗 男 滋臨技ホームページURL <http://www.samt.jp/>



### ◇目 次◇

年頭にあたって .....	2
平成29年度 滋臨技会費納入のお願い .....	3
平成28年度 「検査と健康展」を開催して .....	4
信楽で秋を満喫!! 『陶芸体験・松茸と黒毛和牛のすき焼き』 .....	5
おおつ健康フェスティバルに参加して .....	6
大学生に向けたHIV啓発活動について報告 .....	11
定例理事会報告（平成28年度 10月・11月・12月） .....	14
会員動向 .....	15
学術部よりお知らせ/検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講の促進について/編集後記 .....	16

## 年頭にあって

社団法人 滋賀県臨床検査技師会  
会長 岩井 宗男

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族の方々とともに清々しい新年をお迎えになられたことに謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年も熊本の地震を始め各地における大雨、洪水等の自然災害は後を絶たず、今なお、その傷が癒えずご不自由な生活を強いられておられる被災地の皆様には心からお見舞い申し上げます。

また、海外では新米国大統領にトランプ氏が決まり、大統領就任後はTPPへの離脱を宣言されており、英国では国民投票の結果、EU離脱への方向へと進んできています。今後これらの変化が日本経済への影響が大変気になる材料です。

明るい話題と言えば、南米大陸で初めて開催された第31回夏季五輪リオデジャネイロ大会では、日本は史上最多のメダル41個（金12、銀8、銅21）を獲得し、金メダル数で世界6位、メダル総数で同7位となりました。大会中のレスリング、体操、バドミントン競技等において僅差の逆転シーンには全国民、心を躍らされたことでしょうか。また、大隅良典・東京工業大栄誉教授に2016年のノーベル生理学・医学賞が贈られました。28年間、一貫して細胞の「自食作用（オートファジー）」という現象の研究に取り組んできた成果が認められたことでしょうか。

一方、技師会においては、日本臨床衛生検査技師会の選挙で執行部が一新され、また、宮島喜文会長が参議院選挙において僻地医療に従事してきた経験から、「国民の健康を大切に作る国づくり」を掲げて選挙に臨み、国民皆保険制度を日本が世界に誇る制度としてその堅持を主張し、また、地域医療を支える、地域産業を育てることの重要性を指摘し、当選されました。臨床検査技師会の新たなる一歩となることが期待されます。

さて、当技師会においては、昨年6月の定期総会において役員改選が行われ、新執行部一丸となって事業を執行中であります。この任期中には公益性の強化、学術部門の充実、日臨技の検査共有化事業を参考に県内施設の基準値統一化に向け関係各位の協力のもと推し進めて参りたいと考えています。

また、当技師会員の皆様の会費で運営していることを忘れず、研修会企画の情報提供等を行うと共に、保健医療における臨床検査技師の役割についての公共の場での啓発や精度管理事業活動への取り組み、臨床検査の向上に努力して当会の発展に寄与したいと考えております。会員の皆様には引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今年は、大きな事業は少ないですが、当会のいろいろな事業が新しい世代へと引き継ぎできるように充電も含めた1年になれるように努力してまいります。

最後に、3月5日（日）に第二地区の担当にて第39回滋賀県医学検査学会がエストピアホテルで開催されます。宮下学会長、速水実行委員長のご尽力により、特別講演はもとより特別企画も計画いただき開催いたします。多くの会員に参加いただけますようお願い申し上げます。

会員の皆様と当技師会にとって明るい未来が来ることを祈念して年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 平成29年度 滋臨技会費納入のお願い 当会は、日臨技と滋臨技の両会への入会を推奨します。

### 日臨技会員様

#### ○ 日臨技会費の口座振替手続きを行っていない会員様

早急に日臨技に連絡をしていただき、口座振替手続きを行ってください。

諸事情で口座振替をご希望されない会員様は日臨技HPをご参考に、日臨技会費（¥10,000）＋滋臨技会費（¥5,000）を期日までに納めてください。

#### ○ 日臨技会費の口座振替登録をされている会員様

所属技師会が「滋賀県」で登録されている会員様は、2月28日（予定）に登録口座から日臨技会費（¥10,000）＋滋臨技会費（¥5,000）が引き落としされます。引き落としされる口座の預金残高の確認をお願いします。なお、滋臨技所属の希望が無い会員様は、個人にて所属技師会変更を日臨技へ提出してください。

### 滋臨技のみ会員様

#### ○ 滋臨技+日臨技会員に変更される会員様

来年度の事務手続きの関係上、お早めに滋臨技事務局までご連絡ください。日臨技の入会手続きについては、日臨技のホームページからお願いします。ぜひこの機会に滋臨技+日臨技会員に変更いただくことをお勧めいたします。

#### ○ 今年度で退会される予定の会員様

来年度の事務手続きの関係上、お早めに滋臨技事務局までご連絡ください。

#### ○ 滋臨技会費の口座振替登録をされている会員様

3月31日（予定）に登録口座から滋臨技会費（¥5,000）が引き落としされます。引き落としされる口座の預金残高の確認をお願いします。

#### ○ 滋臨技会費の口座振替登録をされていない会員様

口座引き落としに変更を希望される会員様は早急に事務局までご連絡ください。

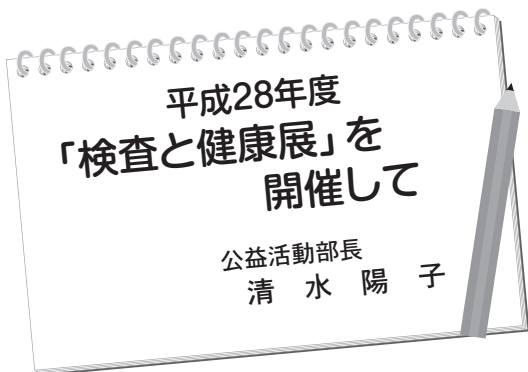
諸事情で口座振替をご希望されない会員様は、会費納入案内はいたしませんので、出来るだけ3月31日までに郵便局に備え付けの「払込取扱票」から払込をお願いいたします。手数料は会員様のご負担となりますのでご注意ください。29年度終了日までに会費納入されておられない場合は次年度で退会となります。

郵便振替口座番号：「01000-4-10330」

加入者名：滋賀県臨床検査技師会

年会費：5,000円

通信欄に住所、氏名、電話番号、滋臨技会員番号を記載してください。



近年日本臨床衛生検査技師会は臨床検査の正しい知識を普及・啓発し、臨床検査技師を広く知って頂くため、「全国検査と健康展」を開催し、各地で11月に「検査と健康展」開催を推進しています。

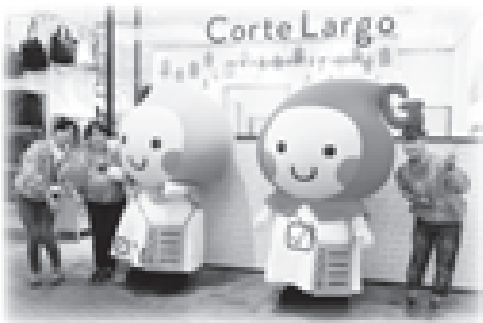
公益社団法人滋賀県臨床検査技師会では平成28年11月13日、昨年に引き続きイオンモール草津にて「検査と健康展」を開催いたしました。

大型ショッピングモールでの開催、昨年の企画の反省を踏まえて、どうすればお子さんにも臨床検査を楽しんで体験していただけるのか、悩みながら準備を進めました。

昨年、尿検査試験紙で液体の糖濃度を測定しましたので、今年はさらに簡易血糖測定器を準備し、双方の結果を比較していただきました。超音波診断装置では、フルーツゼリーにプローブを当てて、実際には目で見えないものが超音波装置を用いることで観察できることを体験してもらいました。

顕微鏡コーナーでは昨年に引き続き、自分の口腔内の細胞をその場で染色して観察していただきました。また、病気の原因となる微生物や血液細胞を観察してもらいました。

子ども用の白衣で記念撮影では、照れながらもポーズをしてくれる子供さんに周囲の大人も思わず笑顔になりました。献血紹介コーナーでは、滋賀県赤十字血液センター様でご準備くださった献血クイズを大人も一緒に楽しみました。各コーナーをまわるスタンプラリーに173名のお子さんが参加してくださいました。



中には臨床検査技師の仕事に興味を持ってくれた子どももいて、どのコーナーも熱心に体験していただきました。

大人の方には183名の方に血糖測定体験をしていただきました。さらに、その結果や日常の健康診断の結果など気になることを日臨技から臨床検査専門医の佐守先生、山本先生の派遣を受けて熱心に相談されていました。

また、がん検診の受診のきっかけになればと準備した乳がん触診モデルにも多くの方が興味を持っていただくことができました。

貴重な休日にもかかわらず、実務委員として多くの会員の皆様にお手伝いいただきました。様々なアイデアを出していただき、コーナーを盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。

来年の企画に向けても多くご意見をいただきました。参考にさせていただき、さらに県民の皆様と実務委員も楽しんでいただける検査と健康展に進化させたいと思います。

今後も公益活動を通じて、県民の皆様にも臨床検査と健康に関する情報を発信し続けたいと思っておりますので、会員の皆様には技師会活動へのご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



## 信楽で秋を満喫!! 『陶芸体験・松茸と黒毛和牛のすき焼き』

組織部 杉野哲也



10月30日(日)に信楽にて陶芸体験を実施しました。今回が初参加となる私を含め26名、たくさんの方に参加していただきホッとしました。

皆さん、陶芸体験といえば何を作ると想像しますか?陶芸体験といえばお茶碗や湯呑、お皿を作ると想像された方が多いと思います。陶芸職人の方から説明を聞いていると、たぬきやキャラクター等の置物も作る

ことができるということで皆さん何を作ろうか悩んでおられました。そして作業スタート。初めは土をさわるのが久々で慣れない手つきでしたが、慣れてくると皆さんもう夢中です!!陶芸職人さんのアドバイスを聞きながら納得するまで修正作業の繰り返しでした。仕上がりの色も自分で選ぶことができ、まさにオリジナルの作品ができました。

昼食は松茸と黒毛和牛のすき焼きです。今回これをメインに参加されている方も多かったのではないのでしょうか…?松茸、お肉、野菜が山盛りでこれが一人前?と思うほどのボリュームです。おいしいご飯を食べながら会話も弾み楽しいひとときでした。最後に全員での記念撮影で終了となりました。

出来上がった作品の一部を掲載させていただきますが、とてもステキな作品が完成しました(予想以上にたぬきを作られた方が多かったです。信楽といえばやはりたぬきのイメージなのでしょう)。置物を作られた方は玄関やお部屋に、お茶碗や湯呑を作られた方は毎日の食卓で使ってください。

滋賀県に住んでいても信楽に行く機会はほとんどなかったので、私自身とても充実した1日となりました。今後も様々な企画を実施していきますので、是非ご参加ください。



# おおつ健康フェスティバルに参加して

第3地区支部長 竹 島 通

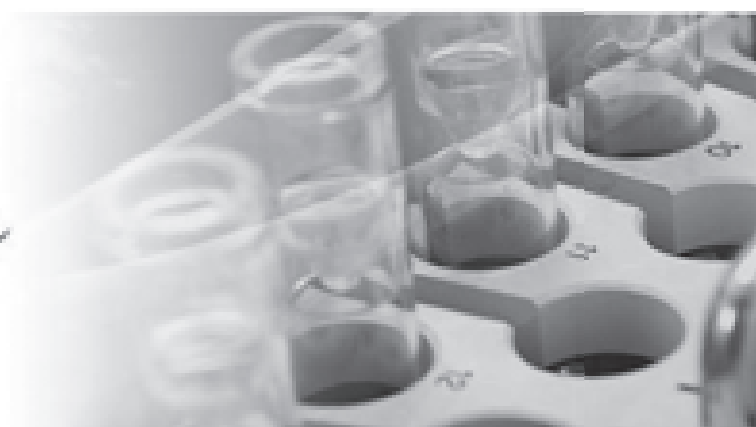
10月16日『明日都浜大津』にておおつ健康フェスティバルが開催されました。当検査技師会からは例年通り理事を含む18名が参加しました。昨年は血管年齢を実施しましたが、今回はシスメックス株式会社の近赤外分光画像計測法によるヘモグロビン値を測定することにしました。9時より机、椅子等を設置し、受付・誘導、顕微鏡での血球の解説、パネルの説明とそれぞれ役割を分担しました。ニコンさんの協力で顕微鏡とスクリーンを用意していただきヘモグロビン量を測定する前に、ヘモグロビン(血色素)とはどのようなものが正常標本と貧血標本をそれぞれ比較して説明を行いました。参加者の方は、大変興味を持っていただいた様子で、熱心に聴いてくださいました。メインのヘモグロビン量(簡易貧血検査)測定は中指を測定部に入れて40秒で結果が出ます。この時間の速さにも驚かれた様子でした。最後に臨床検査技師とはどのような仕事をしているのかをパネルを使って説明しました。10時から15時までの間大盛況で、385名の参加者があり、成功裡に終わることができました。毎年参加することによって、我々臨床検査技師の知名度を上げるのに役立っていると思いますので、今後も参加していければと思います。協力していただいた皆様有難うございました。ご苦労様でした。



# attest

a better life for human kind

お客様を通して、  
健康管理に寄与し  
社会に貢献する。



検査薬を(お得意様へ)供給することによって患者様の(病歴)管理に寄与し関連する人々と共に「喜び」を分かち合うことを、使命としています。

## 株式会社 アテスト

本 社 611-0041 京都府宇治市横島町落合121-2  
TEL 0774-21-2170 FAX 0774-21-5023

滋賀営業所 525-0027 滋賀県草津市野村2-12-24  
TEL 077-563-0725 FAX 077-569-6645

Event

Schedule table

# 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

## 平成28年度2月～3月研修会のご案内

2月

3月

一般県民の参加  
歓迎します。

参加費無料

1	水					1	水
2	木					2	木
3	金					3	金
4	土					4	土
5	日					5	日
6	月					6	月
7	火					7	火
8	水					8	水
9	木					9	木
10	金					10	金
11	土					11	土
12	日					12	日
13	月					13	月
14	火					14	火
15	水					15	水
16	木					16	木
17	金					17	金
18	土					18	土
19	日					19	日
20	月					20	月
21	火					21	火
22	水					22	水
23	木					23	木
24	金					24	金
25	土					25	土
26	日					26	日
27	月					27	月
28	火					28	火
						29	水
						30	木
						31	金

臨床生理部門 / 臨床血液検査部門 (近畿支部)

臨床血液検査部門 (近畿支部)

第39回滋賀県医学検査学会

建国記念の日

臨床免疫血清部門

臨床化学検査部門 / 血液検査部門・遺伝子染色体検査部門

臨床微生物部門

学術部門 / 検体総合管理部門

施設代表者会議 & 精度管理報告会

春分の日

臨床生理部門

輸血細胞治療部門

**2月4日(土)** 14:30 ~ 16:30

**臨床生理部門、日臨床推進事業**

内容：第5回臨床生理研修会  
神経生理研修会  
講演Ⅰ 筋電図検査「神経伝導検査の基礎のキーン」  
講演Ⅱ 脳波検査「担当者から技術者へのスキルアップを目指す！」  
講師：講演Ⅰ 柳 星伊 (神戸大学医学部附属病院 検査部)  
講演Ⅱ 福岡 恵子 (神戸大学医学部附属病院 検査部)  
会場：ウイングプラザ 4階 研修室D  
参加費：会員2,000円、地臨技のみ会員700円、非会員2,000円  
問合せ先：(学生、他の医療従事者：無料) 奥 真奈美  
TEL:077-582-5031

**2月16日(木)** 18:30 ~ 20:00

**血液検査部門・遺伝子染色体検査部門、日臨床推進事業**

内容：血液部門・遺伝子染色体部門合同研修会  
造血器腫瘍における染色体検査  
講師：市村 剛 (株式会社 SRL 特殊検査部 副部長)  
会場：草津市まちづくりセンター 309号室  
参加費：会員2,000円、地臨技のみ会員700円、非会員2,000円  
問合せ先：(学生、他の医療従事者：無料) 田邊 正喜  
TEL:0749-22-6050 (内線1702)

**2月18日(土)** 14:30 ~ 17:00

**学術部門、日臨床推進事業**

内容：第2回学術部門研修会  
がん化学療法の実践と最新のトピックス  
講演Ⅰ 「がん化学療法の実践」  
講演Ⅱ 「遺伝子検査のちよと未来のがん診療」  
講師：講演Ⅰ 大辻 真司 (滋賀県立成人病センター 薬剤部)  
講演Ⅱ 後藤 知之 (滋賀県立成人病センター 消化器内科)  
会場：滋賀県立成人病センター 東館講堂  
参加費：会員2,000円、地臨技のみ会員700円、非会員2,000円  
問合せ先：(学生、他の医療従事者：無料) 西尾 久明  
TEL:077-582-5031 (内線6630)

**2月4日(土)・5日(日)** 4日12:00 ~ 5日12:30

**臨床血液検査部門(近畿支部)**

内容：平成28年度日臨技近畿支部血液研修会  
血液検査データの見方・考え方  
講師：中前 美佳(大阪市立大学病院)他  
会場：あへのメディックス  
参加費：会員10,000円、非会員20,000円  
問合せ先：大阪府立成人病センター 田中 秀磨  
TEL:06-6972-1181(内線3411)

**2月17日(金)** 18:30 ~ (予定)

**臨床微生物部門**

内容：第5回 微生物部門研修会 耐性菌検査法について  
講師：関東化学  
会場：草津市立市民交流プラザ 小会議室3  
参加費：会員2,000円 非会員2,000円  
問合せ先：近江八幡市立総合医療センター 近澤秀己  
TEL:0748-33-3151 (内線6743)

**2月24日(金)** 18:30 ~ 20:30

**臨床生理部門**

内容：第6回臨床生理研修会「虚血性心疾患へのアプローチ」  
講演Ⅰ 心電図から考える  
講演Ⅱ 心エコーから考える  
講演Ⅲ カテーテル治療から考える  
講師：講演Ⅰ 奥 真奈美 (滋賀県立成人病センター 臨床検査部)  
講演Ⅱ 金子 裕 (大津市民病院 臨床検査部)  
講演Ⅲ 赤松 俊二 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)  
会場：草津総合病院 9階 あおばなホール  
参加費：会員2,000円、非会員2,000円  
問合せ先：(学生、他の医療従事者：無料) 奥 真奈美  
TEL:077-582-5031

**2月15日(水)** 19:00 ~ 20:30

**臨床免疫血清部門**

内容：第3回臨床免疫血清部門研修会  
マイクログロブリンの正しい使い方  
講師：エッペンドリフ学術  
会場：市民交流プラザ フェリエ南草津 5F  
参加費：会員2,000円、非会員2,000円  
問合せ先：JCHO滋賀病院 松川 裕一  
TEL:077-537-3101 (内線1203)

**2月18日(土)** 13:30 ~ 15:30

**検体総合管理部門、日臨床推進事業**

内容：第2回検体総合管理部門研修会  
チーム医療実践紹介～わか検査室での取り組み  
講師：滋臨技会員  
①術中モニタリング検査 近江八幡市立総合医療センター 田端 幹章技師  
②PSG (ポリソムノグラフィ検査) 大津赤十字病院 廣田 哲朗技師  
③心臓リハビリテーション 彦根市立病院 田邊 千尋技師  
④心臓カテーテル検査 長浜赤十字病院 廣田 由美技師  
⑤腎臓検査 湖北総合病院 赤井 充技師  
⑥ICT (感染制御チーム) 滋賀医科大学附属病院 木下 愛技師  
⑦NST (栄養サポートチーム) 公立甲賀病院 奥井 幸三技師  
⑧DM (糖尿病療養指導チーム) 滋賀県立成人病センター 齊城 順子技師  
⑨院内蘇生研修チーム 恩賜財団済生会滋賀県病院 古谷 善澄技師  
⑩腎教室 地域医療機能推進機構滋賀病院 小森 悠美子技師  
⑪CRC (治験コーディネーター) 滋賀医科大学附属病院 池田 律子技師  
会場：近江八幡市勤労者福祉センター (アケティ近江八幡) 研修室  
参加費：日臨技会員2,000円、滋臨技のみ会員700円、非会員2,000円  
問合せ先：(学生、他の医療従事者：無料) 善澄  
TEL:077-552-1221 (内線3348)

**2月25日(土)** 18:30 ~ 20:30

**輸血細胞治療部門、日臨床推進事業、他職種公開講座**

内容：輸血細胞治療部門平成28年度第5回  
他職種合同企画 輸血ヒヤリハット事例の検証および対策検討  
講師：松浦 秀哲 技師 藤田保健衛生大学病院  
会場：大津市民病院 9階大会議室  
参加費：他職種公開講座のため一律無料  
問合せ先：地域医療機能推進機構 滋賀病院 吉田 正明  
TEL:077-537-3101

**2月16日(木)** 19:00 ~ 20:30

**臨床化学検査部門**

内容：第3回臨床化学検査部門研修会  
「血清心筋マーカー」CK-Mbmass法について  
糖尿病関連検査項目について～食後高血糖を中心～(仮)  
講師：和光製薬工業株式会社 臨業営業本部 学術部 健次氏  
協和メテックス株式会社 学術担当  
会場：まちづくりセンター 306会議室  
参加費：会員2,000円、地臨技のみ会員700円、非会員2,000円  
問合せ先：近江八幡市立総合医療センター 元中 秀行  
TEL:0748-33-3151

**3月5日(日)**

**3月18日(土)** 13:00 ~ & 14:30 ~

**施設代表者会議 & 精度管理報告会**

内容：第39回滋賀県医学検査学会  
会場：草津エストラピオホテル 参加費：会員1,000円 (学生は無料)  
場所：滋賀医科大学 臨床講義棟 臨床講義室2

**2月18日(土)** 14:30 ~ 17:00

**学術部門、日臨床推進事業**

内容：第2回学術部門研修会  
がん化学療法の実践と最新のトピックス  
講演Ⅰ 「がん化学療法の実践」  
講演Ⅱ 「遺伝子検査のちよと未来のがん診療」  
講師：講演Ⅰ 大辻 真司 (滋賀県立成人病センター 薬剤部)  
講演Ⅱ 後藤 知之 (滋賀県立成人病センター 消化器内科)  
会場：滋賀県立成人病センター 東館講堂  
参加費：会員2,000円、地臨技のみ会員700円、非会員2,000円  
問合せ先：(学生、他の医療従事者：無料) 西尾 久明  
TEL:077-582-5031 (内線6630)

※研修会予定表につきましては、変更することもありますので、詳細につきましては技師会ホームページ内の行事予定表でご確認ください。



**公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会**

事務局：大津赤十字病院 病理診断科部 滋賀県大津市長等 1-1-35  
滋臨技 HP <http://www.samt.jp/>



詳細については、HP をご覧下さい  
滋臨技 HP <http://www.samt.jp/>

# 全てはお客様のために！

現場を見つめ、最適の商品を。  
未来を見つめ、最新の商品を。  
医療機器から関連情報サービスまで。  
お届けするのがMASUDAの生事です。

- 医療現場とメーカーを医療システム&情報で結ぶ。
- 信頼の基本は、豊富な品揃えと的確・迅速な対応。
- 最先端の分析機器・理化学機器で研究現場をバックアップ。

医療機器・理化学機器の総合商社



**株式会社 増田医科器械**

本 社 ● 〒612-8443 京都市伏見区竹田葉屋町50番地 TEL (075)612-7111 FAX (075)623-7131  
<http://www.masudaika.co.jp/> E-mail ● [info@masudaika.co.jp](mailto:info@masudaika.co.jp)

滋賀支店 舞鶴支店 福井営業所 敦賀営業所 京丹後営業所  
大阪営業所 東大阪営業所 神戸営業所 八王子営業所

## 大学生に向けたHIV啓発活動について報告 滋賀臨技 in 龍谷大学

臨床免疫血清部門長 松川 裕一

HIV感染は先進国で唯一日本だけが1日約4人と増加しています。そしてHIV感染を防ぐためには若者達への啓発がとても大切です。そこで11月24日に滋賀臨技として2回目となる龍谷大学瀬田キャンパスにてHIV啓発活動を行いましたので報告します。

今回も福井済生会病院の岩佐玲子技師とHIVと人権・情報センター(以下JHC)の大郷宏基さんをお願いしました。岩佐技師は性教育講演で全国を飛び回っており多忙のなか講演をお願いしました。

またJHCは1988年7月に感染経路の区別なく全てのHIV感染者・AIDS患者の人権擁護とHIV問題の総合的な解決を目指して設立された日本で最初のAIDS・NGOです。JHC大郷さんとボランティアの3人にはYYSPヤング・フォー・ヤング・シェアリング・プログラムという若者による若者のためのAIDS啓発プログラムをお願いしました。



過去にAIDSで亡くなった方を追悼するために作られたメモリアルキルトです。遺品を貼り付けてあります。この方は生前、花火が大好きだったそうです。

岩佐技師には「性感染症の知識と予防」というテーマで講演をしていただき、性行為感染症とはなにか?から始まり、大学生達にとって非常にインパクトのある写真や HIV 以外の性行為感染症についてとてもわかりやすく講演していただきました。クラミジア、カンジダ、梅毒、ヘルペス、淋菌、ヒトパピローマウイルス、B 型肝炎ウイルスと多岐にわたる講演でした。

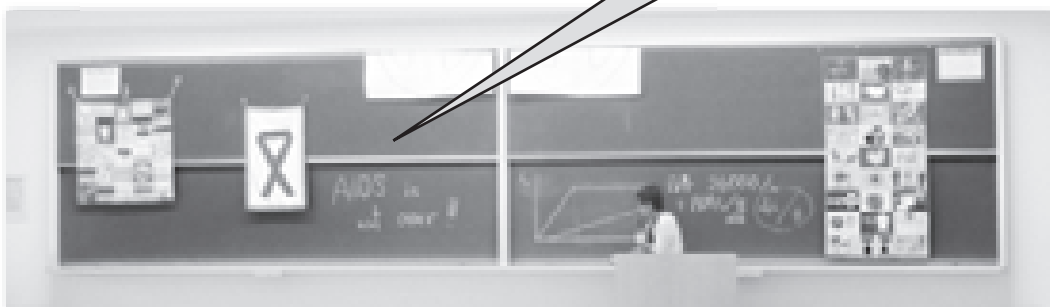


福井済生会病院  
岩佐技師  
講演では去年と同じく小生も  
ぐっと引き込まれました。

JHC のみなさんには YYSF を始める前にニックネームにて自己紹介をしてもらいました。本名ではなくニックネームで呼びます。理由はプライバシーの配慮で、大学生達が名前を言わなくて良いからです。実際 JHC では HIV 感染者の方ともカウンセリングをされており、その時にもお互いニックネームで呼び合うそうです。



JHCの皆さん  
YYSFの前にメモリアルキルトの説明  
「AIDS is not over!!」



JHC の講演で何故、日本で HIV 感染者が増え、アメリカでは増えていないのかの説明がありました。その大きな違いは「知識」にありました。HIV 感染が広がった時、アメリカの大人達は HIV 感染が何故起こるのか？どうして防止するのか？と「知識」を得ようとしたためだそうです。



HIVとAIDSの違いは？  
「HIV感染する体液は？」  
学生にYYSP実施中  
感染を防ぐには  
感染経路を知ることから

参加者 41 名(大学生 32 名、職員 2 名、臨床検査技師 6 名、看護師 1 名)でした。大学側でアンケートを実施、回答をいただきましたのでその一部を掲載します。二回目の HIV 啓発活動の感想ですが大学生達は HIV 感染症や他の性行為感染症は自分たちとはあまり関係ないといった印象を受けました。もちろん違いますし、身近な問題として若者達へ理解してもらう良い活動となったと考えます。またその中でも講演後、「留学するので感染を防ぐためにはどうしたらいいのでしょうか？」と聞いてくる熱心な学生もいました。今回の活動が若者達への啓蒙につながることや今後の滋賀県における HIV 啓発活動の一石となれば幸いです。来年もこの活動は継続して行いたいと考えております。

#### アンケート回答より一部抜粋

- ★「今はあまり AIDS で亡くなられる方を聞いたりすることはなかったので、そんなに身近で恐ろしい病気だったとは知らなかった。他人事だとは思わずしっかりと考えていきたいと思った。」
- ★「感染を防ぐ為には正しい知識を身につけ、責任ある判断と行動をするべきだと思った。報道が、全国民の認知度を左右するという事も知った。」
- ★「保健体育の授業で何となくでしか知らなかったなので、詳しく知る機会があって良かった。また、対処法なども教えて頂けたので、安心した。」
- ★「今日の講演を聴いて HIV が恐ろしいものだと思改めて感じた。今現在 HIV に感染してしまったら治療方法はないが、感染を予防する方法があるので、今日聴いた予防方法を生かしていきたいと思った。」
- ★「性行為感染症の事を軽く考えていたが、各々の症状を聴いていく内にとっても怖いなど思った。しっかりと勉強していきたいと思った。早期発見・早期治療・予防などしっかりとやっていきたい。子供にまで影響を与えないためにもしっかりとしていきたい。」
- ★「アフリカで研究を行っているが、アフリカは HIV 感染者が多いので今日の講演会で勉強することができてとてもタメになりました。」

## 平成28年度 10月定例理事会 報告

日 時:平成28年10月5日(水)17:00~

場 所:野洲会議室

出席者:岩井、山村、松井、一岡、中井、西村、清水、中川、  
北村、豊川、西尾、宮元、足立、三田村、杉野、守安

欠 席:吉田監事、阪口監事

・ 湖南市健康まつり

開催日:平成28年9月24日(土)

内 容:肺年齢測定 受講者(193名)

・ 法人立入検査

日 時:平成28年10月5日(水)9:30~

場 所:野洲会議室

### 報告事項

・ 日臨技災害被災会員 共済金給付・減免申請について(案内)

・ 検体採取指定講習会(当会実務担当)

開催日:平成28年9月17日(土)18日(日)

場 所:関西大学

### 決議事項

・ 日臨技主催 地域ニューリーダー育成研修会 受講者推薦について西村精児氏を推薦で承認する。

・ 平成28年度子宮頸がん検診従事者講習会共催名義使用について承認する。

## 平成28年度 11月定例理事会 報告

日 時:平成28年11月2日(水) 17:00

場 所:野洲会議室

出席者:岩井、山村、松井、一岡、中井、清水、中川、北村、  
豊川、宮元、足立、杉野、守安、吉田監事

欠 席:西村、西尾、三田村、阪口監事

場所:明日都浜大津

内容:簡易貧血測定・顕微鏡による血液像説明  
体験者(385名)

・ レクリエーション「陶芸&秋の味覚」

開催:平成28年10月30日(日)

場所:まるとく陶器&一水庵 参加(26名)

### 報告事項

・ 近畿支部幹事会

日時:平成28年10月22日(土) 15:00~

場所:大臨技会議室 出席:岩井宗男会長、守安岳征  
事務局、梅村茂人部門長(血液)

・ 業務執行理事活動報告(平成28年6月~10月)

・ 大津健康フェスティバル

開催:平成28年10月16日

### 決議事項

・ 滋臨技のみ会員JAMTIS利用・登録について、県のみ  
会員Noは破棄し、JAMTIS移行で承認する。

・ 会員保険(損保)の取扱について、加入者減・少数の  
為、取扱い中止で承認する。

(加入会員には個別に案内する)

## 平成28年度 12月定例理事会 報告

日 時:平成28年12月7日(水) 17:00

場 所:野洲会議室

出席者:岩井、松井、一岡、中井、西村、清水、中川、北村、豊  
川、西尾、宮元、足立、三田村、杉野、守安、吉田監事

欠 席:山村、阪口監事

・ 平成28年度滋賀県公衆衛生事業功労者 滋賀県知  
事表彰 山村満氏(受賞決定)

・ 平成28年度滋賀県公衆衛生事業功労者 滋賀県健  
康づくり財団理事長表彰 中井典子氏(受賞決定)

・ 平成28年度「組織運営・事業活動状況に関する法人  
立入検査の結果(通知)

内容:概ね適正であると認められる。

### 報告事項

・ 日臨技永年職務精励者表彰 該当候補者について  
(お知らせ)当県対象者(13名)

・ 平成28年度精度保証施設認証申請について(依頼)  
11/4 当県申請可能施設(28施設)

・ 平成28年度「検査と健康展」

開催日:平成28年11月13日(日)

場 所:イオンモール草津

内容:検査体験・スタンプラリー・他

来場者(409名) 実務員(39名)

### 決議事項

・ 臨床衛生検査業務功労者 厚生労働大臣表彰候補  
者について 入野保氏(前当会会長)推薦で承認す  
る。

・ いぶき賞候補者選考について 木下愛氏(滋賀医科  
大学医学部附属病院)受賞決定で承認する。

・ 滋賀県公衆衛生学会座長推薦について 山出忠彦  
精度管理委員長を理事会推薦者として承認する。

- 平成29年度会費徴収について 会員向け案内が遅れている為、納入期日を平成29年3月31日で承認する。
- 厚生部第2回レクリエーションについて 下記内容

で承認する。

開催日:平成29年1月22日(日)

内 容:ランチバイキング&ボウリング

～会誌など送付いただいた団体名～

公社) 大阪府臨床検査技師会	社) 神奈川県臨床検査技師会	社) 栃木県臨床衛生検査技師会
社) 三重県臨床検査技師会	社) 群馬県臨床検査技師会	公社) 東京都臨床検査技師会
社) 奈良県臨床検査技師会	公社) 愛知県臨床検査技師会	社) 広島県臨床検査技師会
社) 高知県臨床検査技師会	社) 長野県臨床検査技師会	社) 千葉県臨床検査技師会
社) 宮城県臨床検査技師会	社) 新潟県臨床検査技師会	社) 静岡県臨床衛生検査技師会
社) 富山県臨床検査技師会		
滋賀県病院協会	滋賀県立小児医療センター	滋賀県立成人病センター
滋賀県立リハビリテーションセンター	公社) 滋賀県放射線技師会	公社) 滋賀県理学療法士会
公社) 滋賀県看護協会	社) 日本衛生検査所協会	公財) 結核予防会
臨床検査振興協議会		

会 員 動 向

平成29年1月4日現在

**新 入 会**

滋賀県会員番号	氏 名	施 設 名
950728	関 口 涼 子	大津市民病院

**異 動**

滋賀県会員番号	氏 名	施 設 名
950306	山 下 満	自宅へ

**転 出**

滋賀県会員番号	氏 名	施 設 名
950438	有 田 奈弥恵	兵庫へ
950053	南 潔	やまと精神医療センターへ

**退 会**

滋賀県会員番号	氏 名	施 設 名
950097	大 本 優 子	医療法人医誠会 神崎中央病院
950461	河 上 幸知子	滋賀県健康づくり財団
950716	藤 原 里 沙	自宅会員
950107	岡 部 勲	自宅会員

## 学術部よりお知らせ

### \*\*\* 今後の研修会案内に関する方向性について \*\*\*

会員の皆様への参加について公平性を保つため、さらには郵送費・通信費の削減のため、平成30年度を目途にすべてメール配信する予定です。

来年度中に理事会やHP委員会で、メール配信の方法や運用などについて検討を進めていきます。

(日臨技より各施設長様へ)

## 検体採取等に関する 厚生労働省指定講習会受講の促進について

「臨床検査技師等に関する法律」の一部改正による「検体採取」及び省令追加された「嗅覚・味覚 検査」の業務実施に当たっては、臨床検査技師免許の取得者に「厚生労働大臣が指定する講習会」の受講が義務付けられました。本会が実施する「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」は、平成27年1月より開始し、現在、全国9ブロックで開催しており、約3万人が受講を終えています。しかし、当会会員59,000人の受講率は未だ50%未満の状況です。本講習会は臨床検査技師への国家資格の一部追加であり、すべての臨床検査技師に受講していただくことを念頭に事業を展開しております。

つきましては、貴施設勤務の臨床検査技師の早期受講につきまして、ご配慮くださるようお願い申し上げます。



明けましておめでとうございます！今年の元旦は天気も良く、初日の出を拝んだ方も多かったのではないのでしょうか。それとも大晦日にテレビの前から動かず、高く昇ったお日様を拝んだ方（私のことですf(^\_^;)）も多いのかな？充電完了して、また一年頑張っていきましょう！

今年も広報部では滋臨技だよりや滋臨技HPで情報を発信していきますので、十分活用していただくようお願いいたします。

### 第277号滋臨技だより

2017年2月1日

発行所：滋賀県臨床検査技師会

編集者：宮元伸篤

三田村由枝

松井まり子

印刷：近江印刷株式会社

技師会では、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

事務局 大津赤十字病院 病理診断科部  
大津市長等1-1-35

TEL 077-522-4131 (内線2257)

E-Mail moriyasu@samt.jp

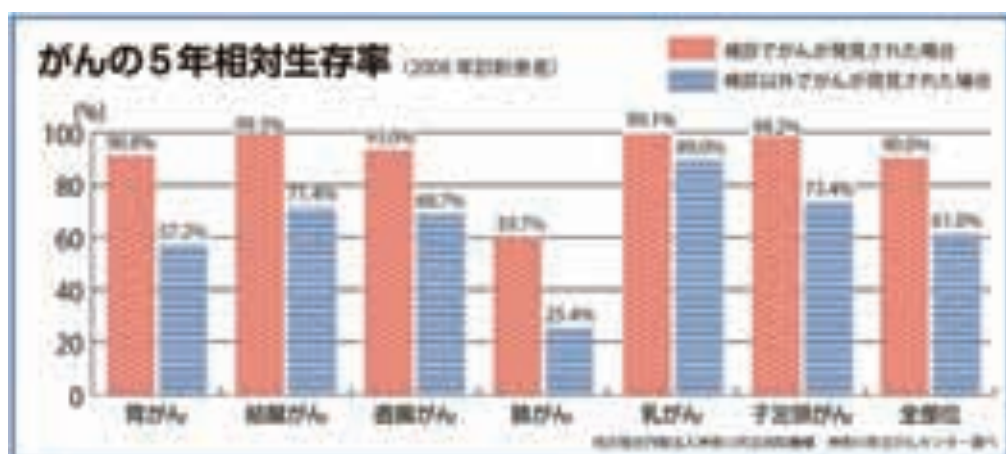


# 2月4日～10日は 滋賀県がんと向き合う週間



私はがんになりません。  
そう言いきれるのは、  
2人に1人。  
知らないことが、いちばんの危険。

がん検診を定期的に受けましょう  
わたしたちにできること  
それは、**早期発見、早期治療**



がん情報しが

検索



滋賀の健康づくりキャラクター しがのハグ&クミ

公益社団法人滋賀県臨床検査技師会・滋賀県